



ハイパフォーマンスの実現へ

NTT Communications Forum 2007

「ICTが作るメガコラボレーション経営

ウィキノミクスの時代」

ウィキノミクス概論 ～ 脱『自前主義』の経営～

アクセンチュア株式会社
代表取締役社長 程 近智

What is ウィキノミクス？

Wiki

+

Economics

- ウェブを利用して、「誰でも」「どこからでも」文書の書き換え可能とするソフトウェアのこと
- **共同作業**で文書を作るのに向いている
(ウィキペディアHPより抜粋)

- 経済学 / 経済的意味
- **経済状態**
(『プログレッシブ英和中辞典』より)



Wikinomics

- New Paradigm CEO ドン・タブスコット氏による造語
- 個人や企業が広く分散された**コンピュータと通信技術**を活用し、**ゆるやかで自発的な協力関係**を通じて、**新たなイノベーションや経済活動を**
- **展開**すること

Why ウィキノミクス？

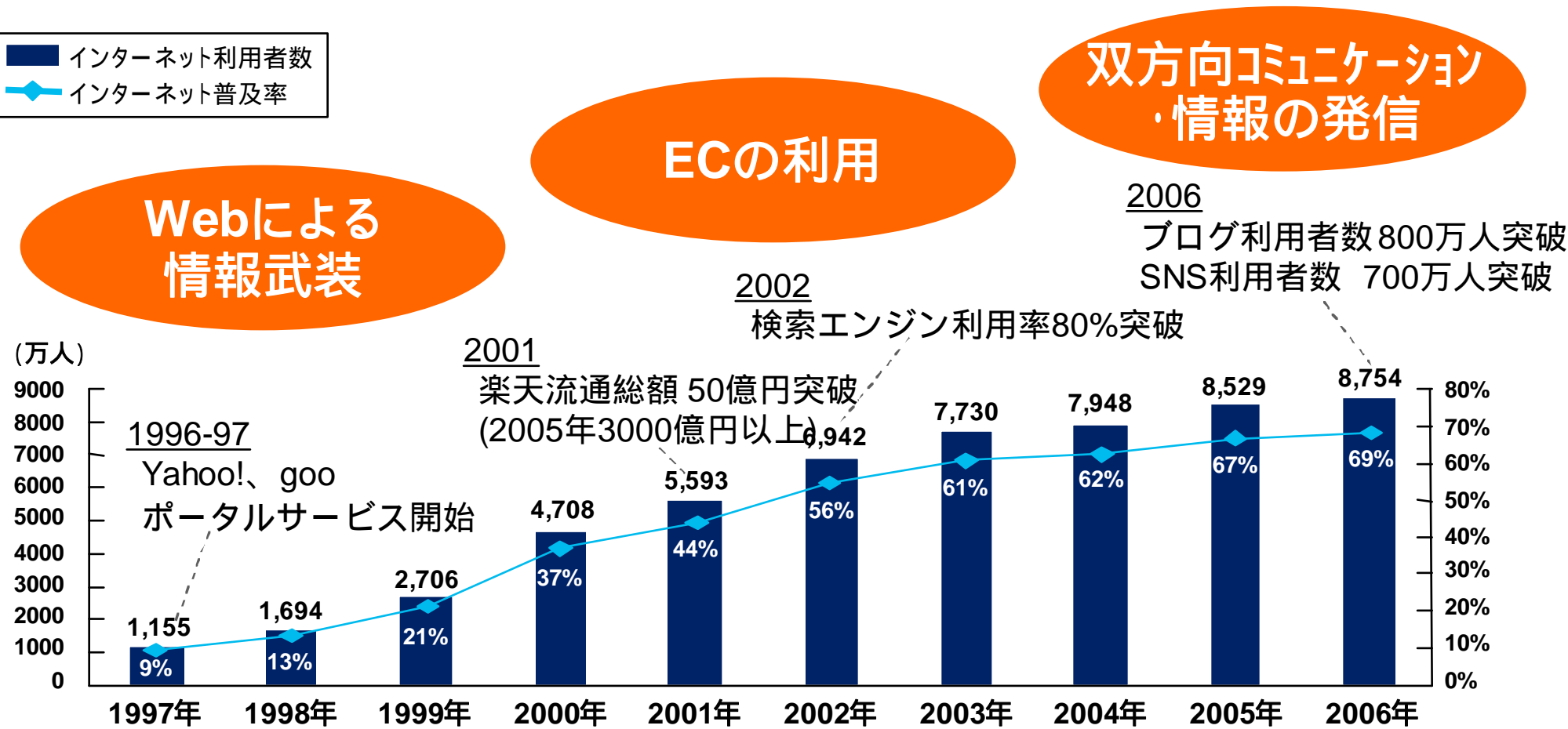
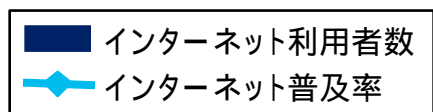
グローバル競争の中、より広く、速く、多様に変化する社会へ対するにあたり、企業には脱自前主義の経営が求められている

- グローバル競争の激化
- イノベーションの加速化
- 顧客の多様化
- 高まるコスト競争
(インド・中国との競争 / 株主利益への圧力増大)
- 人材難
(人口減少 / 忠社意識の低下)



消費者(C)の世界の変化

ウェブにより、消費者は「情報の受信者」から情報発信・交換を主体的に行なう「協創の参加者」となった。



そして、変化はBtoBへも・・・

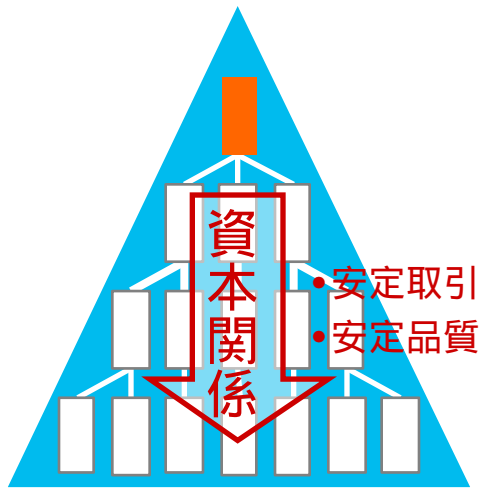
今まで

これから

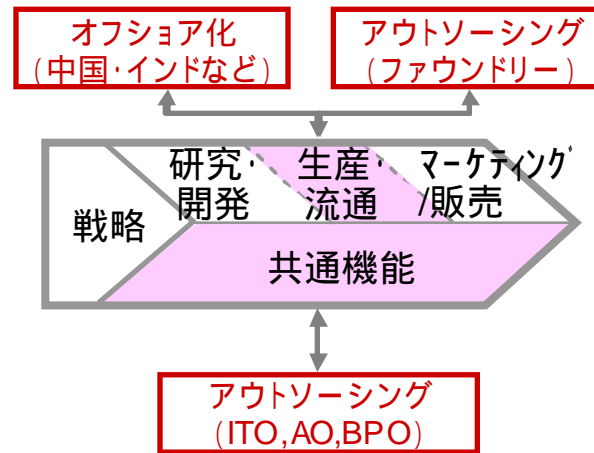
系列取引

グローバル化・
アウトソーシング化

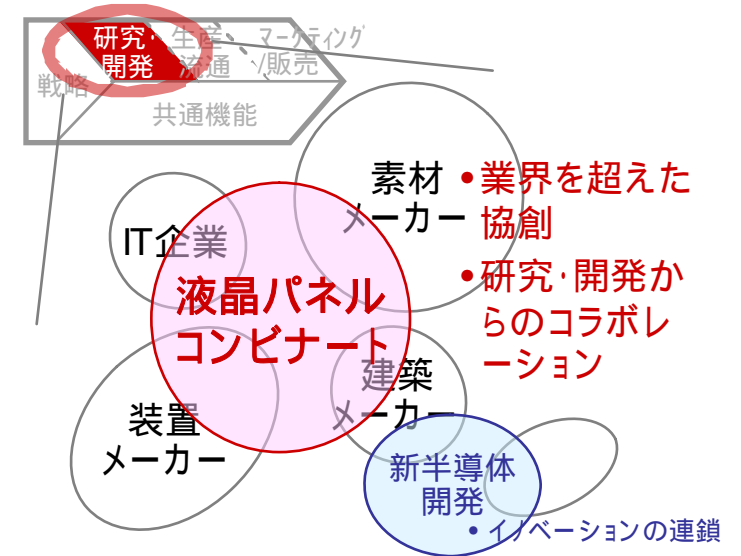
ウィキノミクス
(自律協創ネットワーク)



硬直化・
高コスト化

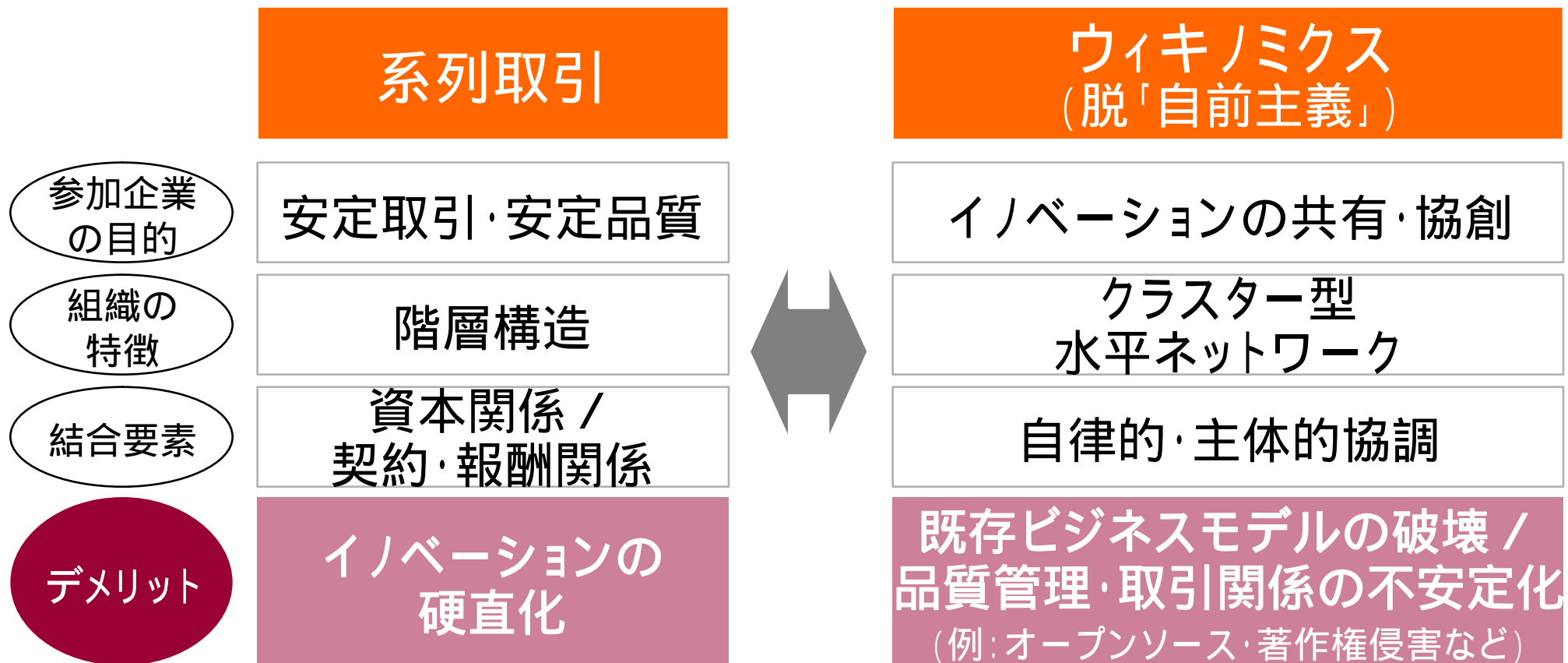


コア業務への集中
・コスト最適化



知恵の共有・
イノベーションの進展

ウィキノミクスに向けた課題

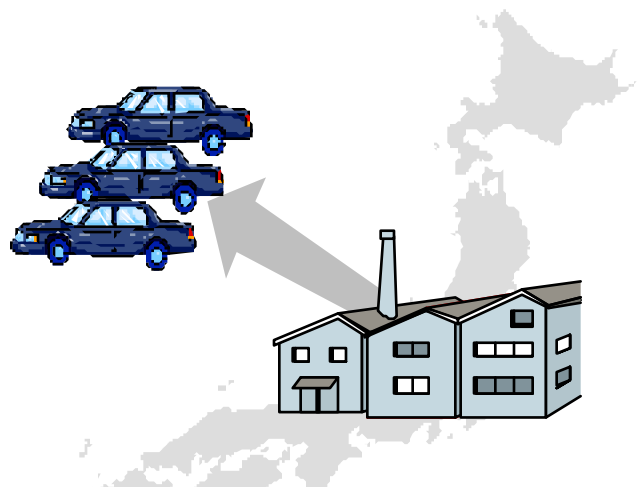


どこまでウィキノミクスを取り入れていくのか、
既存ビジネスを踏まえたマネジメントが必要

日本企業への提言

今まで

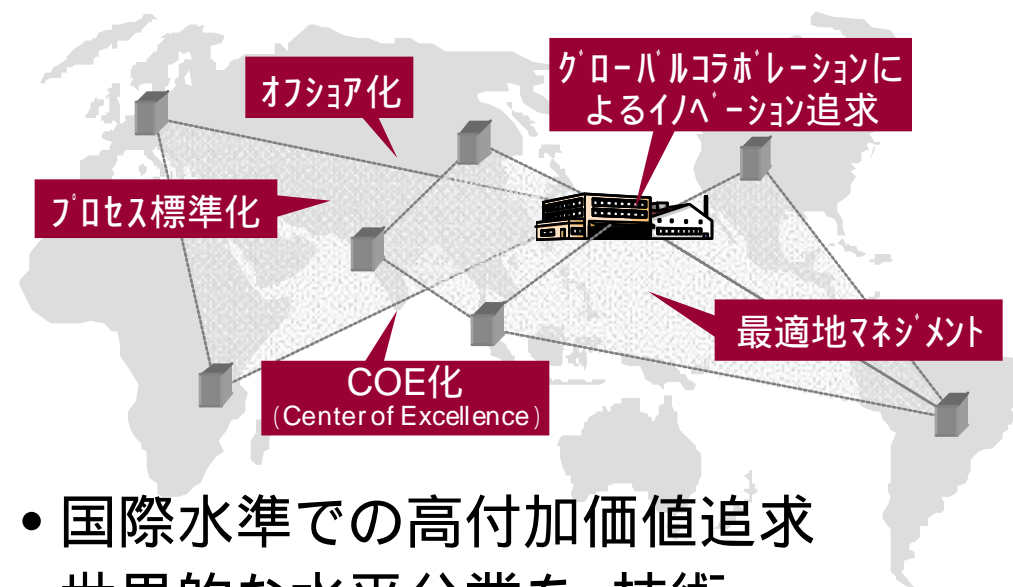
Made in Japan



- 日本国内でバリューチェーンを完結
- 完成品を輸出

これから

Made “in global”
Made “with Japan”



- 国際水準での高付加価値追求
- 世界的な水平分業を、技術・イノベーションで牽引